

実証事業「風力発電システムを含むエネルギーインフラ実証事業」 風力発電機の実証運転開始

2018年11月13日

株式会社東光高岳は、国立研究開発法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構
(NEDO) 委託事業において、極寒仕様の風
力発電機を導入し、系統安定化かつエネルギー
効率化が実現可能なシステム：「ポーラーマイク
ログリッドシステム (Polar Microgrid
System) 」を構築する実証事業に参加してい
ます。

11月7日(木) 本試験に先駆け、風力発
電機3基が実証運転を開始いたしましたのでお
知らせいたします。

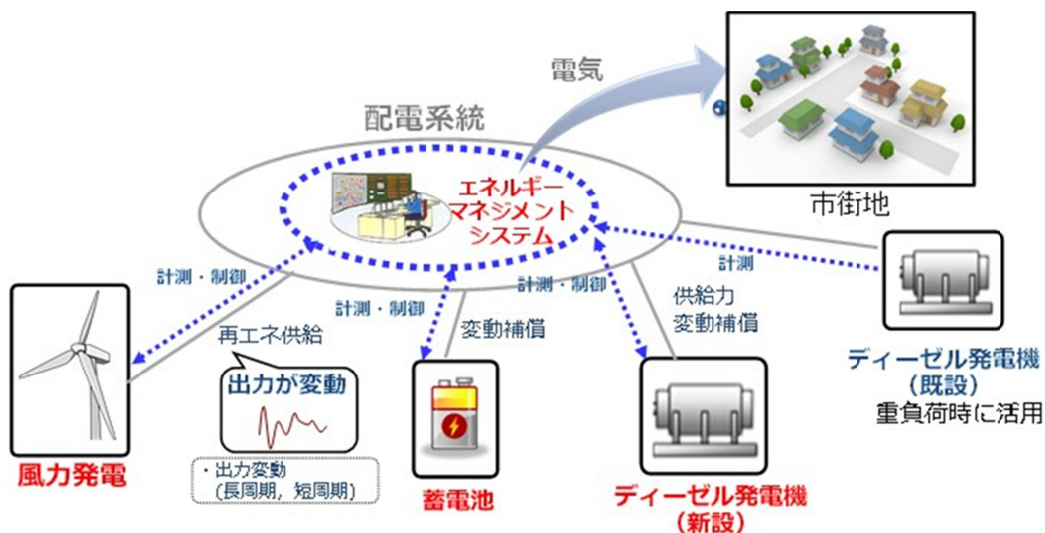


極寒冷地における実証事業

サハ共和国ティクシ市は北極圏に位置し、ロシア極東でも特
に寒冷な地として知られ、電力供給をディーゼル発電機による
発電で賄う独立系統地域です。

本実証事業は2019年12月から試験を予定しており、既
存の発電設備、ディーゼル発電機、蓄電池、極寒冷地仕様の
風力発電機を組み合わせ、低コストで安定したエネルギー供給
を目指した実証を行います。





ポワラーマイクログリッドシステムのイメージ図

東光高岳の役割

当社は本実証の技術総括として、風力発電機の短周期・長周期変動に対して、新しく導入するディーゼル発電機と蓄電池で系統安定化を図る再エネ制御協調システムの開発とその効果検証およびシステム面・電力供給信頼度の向上を試みます。

そのため、従来から保有する計測・制御技術に加え、これまでの他実証成果を活かし、再生可能エネルギー導入時の電力品質を確保するための再エネ制御協調システムにより、極東の独立系統地域における最適なエネルギー効率化システムの確立に貢献します。

本リリースに関するお問い合わせ

株式会社東光高岳 経営企画部 企画 G

電話：03-6371-5002 FAX:03-6371-5436